

# AQ7280 新 OTDR ユニット

Multi task  
touch module  
**One OTDR**

「AQ7280 OTDR」シリーズは、光ファイバーの長さや損失の測定、障害箇所の特定に使用される測定器です。

大都市間の幹線系からFTTH (Fiber To The Home) をはじめとするアクセス系まで幅広く光ネットワークの敷設や保守作業に用いられています。脱着可能なOTDRユニット、マルチタッチスクリーン、マルチタスクなどの機能性や操作性についてユーザから高い評価をいただいている。

「AQ7280 OTDR」シリーズに、新たにOTDRユニット3モデル(AQ7283J, AQ7283E, AQ7282G)とAQ7282M OTDR用の光源機能オプションを追加ラインアップしました。

## 【主な特徴】

### ■ AQ7283J OTDR (1310/1383/1550/1625 nm)

- 図1は、シングルモード光ファイバー(SMF)の波長特性を示しています。従来のSMFにはOH基(水酸基)が含まれるため、波長1383 nm付近の光が吸収され光損失が非常に大きくなります。一方、低OHで製造されたSMFでは光損失が抑えられています。AQ7283Jは、波長1383 nmの光源を搭載しており、この波長付近の光損失の確認や評価に有効なモデルです。
- 光ファイバーおよびケーブル製造工程の検査試験や、CWDMネットワークを導入検討する際の通信ネットワーク回線の現場確認にお使いいただけます。
- 図2は、低OHで製造されたSMFと従来のSMFをAQ7283Jにて測定したOTDR測定波形を示しています。

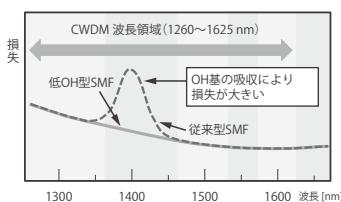


図1 SMFの波長特性

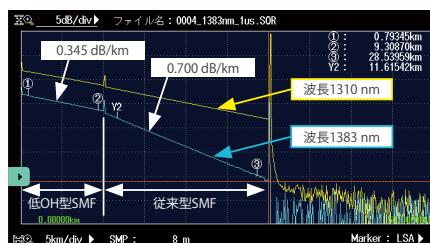


図2 AQ7283J OTDR波形

### ■ AQ7283E OTDR (1310/1550 + 1625 nm フィルター付)

- 1625 nmポートには現用光カットフィルターを内蔵



AQ7280 OTDR シリーズ

しており、通信が行われている光ファイバー線路(現用回線)の測定が可能です。

- 中心波長  $1625 \text{ nm} \pm 10 \text{ nm}$  を保証し、使用波長範囲が限られる10GE-PONの保守にも対応します。

### ■ AQ7282G OTDR (1310/1490/1550 nm)

- 波長1490 nmの測定が必要とされるFTTH線路等の敷設確認用にお使いいただけます。
- 波長1625 nmの光源を搭載した4波長モデルAQ7283Kと比較して、導入時のコストを低減します。

### ■ AQ7282M OTDR用光源機能オプション

- マルチモードファイバー(MMF)用の安定化光源機能を搭載しました。
- MMF線路の損失測定にお使いいただけます。

## 【主な仕様】

### ■ AQ7283J, AQ7283E, AQ7282G

形名	波長 (nm)	EDZ (m)	ADZ (m)	DR (dB)
AQ7283J	1310 ±25	0.7	3.5	40
	1383 ±2		4	37
	1550 ±25		4	38
	1625 ±25		4	37
AQ7283E	1310 ±25	0.7	3.5	40
	1550 ±25		4	38
	1625 ±10		4	37
AQ7282G	1310 ±25	0.7	3.5	36
	1490 ±15		4	34
	1550 ±25		4	34

\* EDZ: イベントデッドゾーン、ADZ: アッテネーションデッドゾーン(代表値)、DR: ダイナミックレンジ

### ■ AQ7282M OTDR用光源機能オプション

- 波長 :  $850/1300 \pm 30 \text{ nm}$
- 光出力パワー :  $-20 \text{ dBm}$  以上
- 出力パワー安定度 :  $\pm 0.15 \text{ dB}$

問い合わせ先：横河メータ&インストルメンツ(株)

カスタマサポートセンター

TEL: 0120-137-046

FAX: 0422-52-6013

E-mail: tmi-cs@csv.yokogawa.co.jp